

平成20年度NEW! アドバンスコース募集要項

自閉症のセラピーが主体となる実践研修のお知らせです。日々の臨床でギモンが解決されない方、自閉症児に対するS.I.の可能性を体験したい方・・・20年度は愛知県半田市に会場が戻ります。この研修はセラピスト自身が感覚-運動体験を通じ、自身のセラピーを見なおしてみる実践&体験型の研修です。たった4人という受講生に対して講師が3名というお得な設定です!みなさまの参加をお待ちしています。

<日時&会場>半田市立つくし学園(愛知県半田市東洋町3-23)+アイプラザ半田

(予定:ディスカッションのための近隣の施設です)

前期:平成20年5月16日(金) 14:50 受講生集合

15:00~19:00 オリエンテーションと受講生のプレゼンテーション

17日(土) 8:30~20:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

18日(日) 8:30~15:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

後期: 7月4日(金) 9:00~17:00 ケース発表と後期の治療方針の確認

5日(土) 8:30~20:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

6日(日) 8:30~15:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

前期初日はそれぞれの臨床の様子を発表していただきます。後期は、前期のケース発表と検討会を行っていただき、翌日、実践研修に入ります。

<講師> 小西紀一 加藤寿宏 (日本感覚統合学会講師)、+小松則登(コースマネージャー・アドバンスコース講師)

<受講資格者> Cコース修了者

<受講料> 8万円

<募集人数> 4名

<内容> 自閉症児を対象にした治療実習と受講生を中心にしたケース検討&ディスカッション、実践に近い内容で行います。マン・ツー・マンでケースを治療し、講師の濃厚かつ、直接的な指導が受けられ、個々のセラピーの能力を見直していくことが研修の目的です。(道具の出し入れや、力仕事、危険管理などのお手伝いのみのアシスタントがつかます)5月に3セッション行い、分析・治療方針を煮詰めた後、後期実践研修の前日に検討会を開き、発表していただきます。そして、その結果を踏まえて翌日から3セッションを行います。ケースはコミュニケーションが難しい自閉症を中心にした方を予定しています。参加者全員でケースを共有しながら、少人数でのディスカッションを行います。

<流れ> 実践の時は日曜の午前まで1ケースあたり3セッション行います。セッションごとに保護者の方々へのフィードバックを行い、セッション終了後VTR分析、講師からの指導、全体でのケース検討を行います。ケース検討会当日は4ケースを午前・午後で各2ケースづつ発表し、全員で検討していきます。

<募集要項> 氏名・所属・経験年数・連絡先・普段の業務スタイル・診ているケースの内容・診てみたいケースの希望・受講希望理由(800字以上でお願いします。)
・セラピーで悩んでいることをA4用紙2枚程度にまとめて郵送またはEメールでお送りください。

<あて先> 〒470-0304 愛知県春日井市神屋町713-8 心身障害者コロニー中央病院 作業療法士 小松則登

<締め切り> 平成20年3月28日(金) 必着。応募者多数の場合は選考します。

* 受講が決定した時点で初日(5月16日)の午後にある、受講生のVTRによる自分のセラピーの録画が必要です。普段の様子をベタ撮りしてもらって講師陣に指導のポイントをまとめてもらいます。

(問い合わせ先) 心身障害者コロニー中央病院作業療法士 小松則登: 日中、電話はほとんど出ることが不可能なので
平日のPM: 5:30以降でお願いします。またEメールでも構いません。

otr-nkomatsu@aichi-colony.jp TEL: 0568-88-0811・内線3270、FAX: 0568-88-0828